

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」日吉本町校		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 20日 ～ 2025年 12月 10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15 (回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年 11月 20日 ～ 2025年 12月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	教室の整理整頓・掲示物	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝清掃を行い教室の環境整備を行っています。 ・季節ごとに壁面を変えて掲示をしています。 ・お便りやSNS等で支援や小集団などのイベントでの活動内容を掲示しています。 ・色々な情報等チラシやパンフレットを教室内で掲示しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続してより良い環境作りに努めてまいります。 ・清掃する中で備品のチェックを行い、破損等定期的に確認をし教室の安全面にも気を付けてまいります。 ・様々な情報を提供していくことが出来るように掲示物等工夫してまいります。
2	こどもが安心感をもって通所できる	<ul style="list-style-type: none"> ・皆様に安心してご利用いただいております。 ・ひとり一人に寄り添った支援を心掛けております。 ・職員が皆フレッシュです。 ・支援がマンネリ化しないように工夫しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心してご利用いただけるように関係性を築いてまいります。 ・お互いに高め合える関係性を気付いていけるように努めてまいります。 ・それぞれの強みも活かしながら、様々な支援を提供していただけるように精進してまいります。
3	就労移行支援機関とのつながりがある	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社クラ・ゼミ内の就労移行支援である、アクセスジョブやアクセスジョブスクール、ゆたかカレッジの職員を講師に招き、2025年は8月と12月に就学後の進路としての説明会を開催しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もご利用者様のニーズに合わせた情報提供やイベント等を行ってまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がない	<ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブ等との交流を望む声もなく、開催方法がむずかしい。小集団などで利用者同士が交流する機会は設けることが出来ています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様のニーズを踏まえて、必要に応じた対応を行うことが出来るように努めてまいります。
2	事業所のスペースに限りがあり、バリアフリーに適していない	<ul style="list-style-type: none"> ・パーティションや、机の配置、利用人数など考慮しながらスペースの確保を行っていますが、粗大運動などで取り組みに限りがあります。 ・階段を登った2階なのでバリアフリーには適していません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓を心掛け、安全に気を付けながらご利用者の皆様へのびのびと過ごすことが出来るように適切なスペースの確保に努めてまいります。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」日吉本町校

公表日 2026 年 2 月 14 日

利用児童数 15

回収数 15

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1	0	0	・時間帯により混み合う事はあるが、基本的に充分であると感じている。	・他のお子様との兼ね合いで難しい場合もございますが、お客様に合った活動スペースを提供できるよう工夫してまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	0	0	0		・法令で必要とされている配置数に加え、指導員 1 名以上(常勤換算)配置しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	0	0	2	・空間の使い方はとても分かりやすく構造化されており、家庭でも取り入れています。	・お子様に応じて物の配置を変えさせて頂いております。また、建物が 2 階となっており皆様にはご不便をおかけしておりますが変わらずのご来所をありがとうございます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	0	0	1	・いつ来ても清掃が行き届いています。	・毎朝掃除・換気を行っております。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	0	0	0	・専門性の高い支援を受けられていると思います。ありがたい限りです。	・探求心を持ち支援がマンネリ化しないように様々な方法を勉強し支援に取り入れて行けるように心掛けております。 ・職員間で勉強会を行い引き続き専門性を高めていけるように努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	0	0	2	・一致していると思います。	・定期的に支援プログラム、内容の確認をしております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15	0	0	0	・適切に理解していただいています。	・個々に合わせた個別支援計画の作成を心掛けております。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	0	0	2		・児童発達支援ガイドラインにそって支援内容を設定させていただいております。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	1		・個別支援計画を都度確認し、計画に沿った支援を提供しております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	0	0	0	・工夫されています。バランスがとても良く設定されていると思います。	・担当制を設けていない為、複数の視点からアプローチできるように支援をさせていただいております。 ・探求心を持ち支援がマンネリ化しないように様々な方法を勉強し支援に取り入れて行けるように心掛けております。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	3	1	4	・保育園とお話して頂いたり様子を見に行っていたり、私の知らない事がわかり助かります。	・「きらり」では個別療育を基本とさせて頂いており、現在は室内での活動をメインとさせて頂いております。 ・関係機関連携として保育園等と連携を図っております。
保	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	0	0	0		・契約時にご説明をさせていただいております。ご不明点ございましたらお気軽にお問い合わせください。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	1		・「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行っております。ご不明点ございましたらお気軽にお問い合わせください。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	0	0	1	・日程の関係でなかなか参加できていませんが、機会はしっかり設けられています。	・ペアレントトレーニングは実施しておりません。 ・2025年は就学後の進路説明会を 8 月と 1 2 月の 2 回開催し多くの方にご参加いただきました。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	15	0	0	0	・出来るようになったことや苦手な事、得意な事を伝えていただいています。 ・共通理解はしっかりと構築されていると思います。常に同じ方向を向いていられるので、本当に有難いです。	・主にフィードバックの機会に状況の共有を行うように心掛けております。 ・ご相談事や心配事がございましたらお気軽にお声掛けください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1	0	0	・色々と相談させて頂き安心しました。	・主にフィードバックの機会に状況の共有や助言等を行うように心掛けております。 ・ご相談事や心配事がございましたらお気軽にお声掛けください。

護 者 へ の 説 明 等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	0	0	0	・私も娘も優しくして頂き助かっています。	・ひとり一人に寄り添った支援を心掛けております。 ・ご相談事や心配事がございましたらお気軽にお声掛けください。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	1	0	4	・(きょうだいの)歳が近かったらそのようなイベントは助かります。	・保護者会は開催出来ておりませんが、就学後の進路説明会を開催しております。 ・きょうだい同士の交流の場は設けることは出来ておりません。 ・2025年度は初めてクッキングイベントを開催しました。ご希望の方にはきょうだい様も一緒に参加いただきました。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	0	1	・親の私が気付かない事も教えていただいとて助かっています。 ・常に丁寧にご対応いただいています。おかげさまで親子ともに安心して通所を続けていられます。	・ご相談のご希望があった際には迅速に対応しております。当日その場でのご対応が難しい際も日程調整など行い対応しております。 ・今後定期的に面談希望のご案内をしていけるように努めてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	0	0	0		・主にフィードバックの機会に状況の共有を行うように心掛けております。LINEやお電話なども活用しながら情報伝達を行っております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1	0	1		・毎月15日に「日吉本町校通信」をLINEにて配信をしております。 ・Instagramやブログに定期的に活動内容を載せ、発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	0	0	1		・鍵付きのロッカーに個人ファイル等を保管しております。 ・取り扱いについて利用目的の特定と明示を行っております。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	0	0	1		・校舎内に各マニュアルを掲示しております。 ・定期的に訓練を行い対策等、通信やLINE、SNS等で周知しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	0	0	0	定期的に避難訓練が行われている。	・定期的に防災訓練を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0		・安全計画を校舎内で掲示しております。 ・安全計画について定期的に社内研修や外部研修を受講し安全性の向上に努めております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	0	0	6	・事故等の発生無し。	・事故、怪我等発生しないように努めてまいります が、万が一の際はしっかりとご説明いたします。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	0	0	0	・自分の第2の居場所、受け入れてくれる場所としっかり認識しており、現在に至るまで行き渋りもなく、毎日安心して楽しく通所しています。	・ありがとうございます。今後も安心して通っていただけるよう努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	0	0	0	・毎回楽しみにしていて早く家を出すぎて2人でゆっくり歩いて来たりしています。	・ありがとうございます。今後もきらりを楽しみにご来所頂けるように努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	0	0	0	・通う前よりとても成長してとても満足しています。	・より良い支援の提供ができるよう職員間で話し合いや、研修の参加を行うようにし、支援の質の向上に努めてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こどもサポート教室「きらり」日吉本町校		2025 年 2 月 14 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・他のお子様との兼ね合いも考え、お子様に合った活動スペースを提供できるよう工夫しております。	・もう少し大部屋で支援を行う際にゆとりがあればと思う。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		○	・法令で必要とされている配置数に加え、指導員 1 名以上(常勤換算)配置しております。	・フルタイムで働ける職員がもう 1～2 名いると安心。 ・職員のやむを得ない欠席の際に、体制が不十分になってしまうことがある。 ・運営について週 6 営業は人員が整ってから検討してほしい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・お子様の怪けに繋がらないよう、声掛けを強化したり手を繋いでの昇降のお願い等の声掛けをしっております。	・校舎が 2 階となっており階段の使用が不可欠な状況です。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・毎朝掃除・換気を行っております。支援後毎に消毒作業を行っております。	・引き続き、教室の美化に努めてまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・パーティションを活用し活動スペースを提供できるよう工夫しております。	・お子様の特性に合わせた環境設定をしております。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・ミーティングを開き、共有、改善の話合いの場を設けております。	・今後もミーティングを行い、より良い支援が提供できるようにしてまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・ミーティングを開き、共有、改善の話合いの場を設けております。	・保護者様アンケートの結果を職員間で共有し、改善に繋がるようにしております。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・月に2度全員出勤日にミーティングを行っております。	・事業所内では意見の把握と改善を行っているが、そこより上の階層には意見が届かない。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		・現在、第三者に外部評価は行っていないが、内部職員の定期的な巡回や指導があります。	・内部職員の評価結果を元に改善してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・定期的に内部・外部研修に参加しております。	・定期的に研修を行い、支援の質の向上を目指しております。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・支援プログラムを提示しながらフィードバックさせて頂いております。	・今後もニーズを考慮し、適切な支援プログラムの計画、公開をしてまいります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		・6 か月に一度アセスメントを行い、参考にしながらお子様に合った個別支援計画を作成しております。	・引き続き定期的に行ってまいります。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・サービス担当者会議を開き、職員と共に個別支援計画を作成しております。	・今後もニーズを考慮し、適切な個別支援計画を作成してまいります。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・ミーティングや、個別支援計画を都度確認し、計画に沿った支援を行っております。	・引き続き計画を確認しながら計画に沿った支援を行っていきよう努めてまいります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・毎回統一したアセスメント用紙を使用しており、6か月に一度アセスメントを行っております。	・今後も定期的にあセスメントを行ってまいります。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・児童発達支援ガイドラインに沿って項目を設定し、支援内容を作成しております。	・アセスメントに基づいて個別支援計画を作成し、6 か月毎にモニタリングを実施しています。今後もニーズを考慮し、適切な支援計画を作成してまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・ミーティングを開き、共有、改善の話合いの場を設けております。	・ミーティング内で出た意見を元に、よりお子様に配慮した支援ができるようにしてまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・担当制ではないため指導員それぞれでプログラムの立案を行っております。	・引き続き、共通認識を持ちながらプログラムが固定化しないように工夫してまいります。

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		・月に2～3回子どもの組み合わせを考えて小集団を行っています。	・個別療育、小集団療育とお子様に合わせたフォローをしながら取り組んでまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		○	・連携が必須な支援の前には必ず行っております。 ・毎支援後は出来ませんが月に2度会議をおこなっております。また必要に応じて会議以外でも都度共有を行っています。	・支援の兼ね合いや、職員体制により毎回はできていない。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○	・毎支援後は出来ませんが定期的に職員全体で打ち合わせを行っています。また必要に応じて打ち合わせ以外でも都度共有を行っています。	・支援の兼ね合いや、職員体制により毎回はできていない。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・定期的に記録漏れがないかを確認し、支援前には過去の記録を確認しながら支援プログラムを検討しております。	・引き続き支援の検証・改善に努めてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・基本的に6カ月に一度モニタリングを行い、計画の見直しを行っています。	・引き続き個別支援計画の見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・児童発達管理責任者が参加しております。	・該当する利用者様の情報を事業所内で共有し、その内容を伝えられるようにしてまいります。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・保育所、リハセンターと主に連携しております。	・今後も必要に応じて連携を図ってまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・必要に応じて行っております。	・今後も必要に応じて情報共有を行ってまいります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・必要に応じて情報共有を行っております。	・今後も必要に応じて情報共有を行ってまいります。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)		○	・必要に応じて行える体制を整えております。	・今後も必要に応じて連携を図ってまいります。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○	・日吉本町校では室内での個別療育を基本とさせて頂いております。	・保育所等、関係機関連携で交流を図っています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・主にフィードバックの際に共有をさせて頂いております。	・今後も保護者様と連携を図りお子様の共通理解をしていけるように努めます。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・相談支援にてご希望があった際に対応させて頂いております。 ・就労移行支援の説明会を開催しております。	・丁寧な家族支援やニーズに沿ったイベントを開催できるよう努めます。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・都度説明を行っています。	・分かりやすい説明を行っていただけるよう工夫してまいります。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・常日頃から、支援のフィードバックや近況などを確認し意向を確認するようにしております。	・お子様に合った個別支援計画の作成を今後も行い、保護者様から聞き取りを行い改善していきます。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		・都度説明を行い、同意を頂いております。	・分かりやすい説明を行っていただけるよう工夫してまいります。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・相談支援のご希望が合った際には対応できるようにしております。	・相談支援の際に保護者様からのお悩み等について確認し、解決策として「きらり」でできる支援をご提案してまいります。

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		・ 将来についての説明会や就労移行支援の講師の方々とまねいて保護者説明会を開催しております。	・ ニーズに沿ったイベントを開催できるよう努めてまいります。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・ 相談支援のご希望が合った際には対応できるようにしております。	・ 相談支援の際に保護者様からのお悩み等について確認し、解決策として「きらり」でできる支援をご提案してまいります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・ 月1で通信、ブログ、インスタグラムの更新を行っております。	・ 今後も活動内容が分かりやすいように発信をしてまいります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・ 鍵付きのロッカーに個人ファイル等保管しています。	・ 管理方法は、ご指摘がありましたら都度確認・変更して改善していきます。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・ お子様、保護者様の状況に応じて意思疎通や情報伝達ができるよう ICTや絵カードの活用をしております。	・ 今後も意思疎通や情報伝達がしやすいように改善してまいります。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	・ 日吉本町校では室内での個別療育を基本とさせて頂いております。	・ 必要に応じて機会を設けることが出来るように努めてまいります。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・ 定期的に研修に参加をし、職員間で共有・訓練を行っております。	・ 随時対応出来るように、引き続き定期的に訓練を行ってまいります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・ 定期的に研修に参加をし、職員間で共有・訓練を行っております。	・ 緊急時避難場所の確認を行い、安全な経路で避難ができるよう注意点を確認してまいります。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		・ アセスメントを行い、契約時や都度お子様のご様子の共有をさせて頂いております。	・ 事前にアセスメントを行い、必要なお子様の情報を確認してまいります。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・ アセスメントを行いアレルギーに関して把握しております。	・ クッキングイベントや、小麦粉粘土などアレルギーに該当する物を使用する活動の際は配慮しております。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・ 定期的に研修に参加をし、職員間で共有・訓練を行っております。	・ 事故に繋がる可能性のあるものは職員間で共有し改善していきます。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		・ 定期的に研修に参加をし、職員間で共有・訓練を行っています。	・ 教室内に掲載し周知しやすい環境を整えてまいります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・ ヒヤリハットを職員間で共有しております。	・ 事故に繋がる可能性のあるものは職員間で共有し改善してまいります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・ 校舎内で虐待防止委員を配置し虐待防止に関する研修を実施しております。	・ 虐待を防ぐ為に、職員間で共通認識を持ち、改善してまいります。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		・ 契約時に身体拘束について説明し、個別支援計画にも記載しております。	・ 身体拘束が必要になった場合は保護者様に説明を必ず行い、不安のないようにしてまいります。